



～東の丘に芳しく香れ～

輝け! 東芳っ子



令和5年10月16日

東芳小学校だより

第22号

文責：校長 山際裕之

今週末は創立140周年記念の東芳まつり

今年度の東芳まつりは、10月21日（土）に創立140周年記念として開催します。子どもたちは、限られた時間の中で発表の準備を進めています。文部科学省を通して、授業時数や教育課程の適正化、行事の精選や内容の見直しを求められる中ではありますが、子どもたちにとっての教育的意義を明確にして内容を検討してきました。全校児童によるリハーサルは行わず、各学年の発表練習も最小限の時間で行っています。

東芳まつりは、日頃の学習の成果をアウトプットする場です。観衆に対してわかりやすく表現したり、伝えたりする貴重な経験の機会になります。わたしたちも「すべての児童に成功体験を」を目標として指導にあたっています。子どもたちがそれぞれのよさを活かし、学習の成果を表現したり伝えたりするために頑張っている姿を感じ取っていただき、楽しんでご覧いただければ幸いです。



持久走がんばろう月間 ～毎日、マラソントimeをがんばっています～

11月2日に実施する予定の持久走記録会に向けて、業間のマラソントimeがはじまりました。体育委員会が10月はじめから「持久走をがんばろう月間」として企画して、音楽に合わせて全校児童が走っています。

子どもたちは2校時が終わるとすぐに校庭に出てきて、音楽の合図で自主的に準備運動を始め、意欲的に走っています。自分なりに1周200mのグラウンドを何周走るかの目標をもって、前向きに走っているのが印象的です。走っているときの表情がとても輝いているのがすばらしいです。そして、各学年の全体的な印象として、昨年度よりも走力、持久力が向上しているのを感じます。今年度から校庭のトラックを走る形式の持久走記録会となりました。走っている子どもたちが目標を明確にしやすい、スタートからゴールまでを通して走っている姿を見ることができるといように、変更点をプラスにとらえていきたいと考えます。



芳賀・東部地区「少年の主張」大会ですばらしい発表！

10月14日（土）、東部地域公民館において第39回 芳賀・東部地区「少年の主張」大会が開催されました。6年生の阿部朱莉さん、村上志歩さんが本校の代表として出場しました。

阿部朱莉さんは「明るい未来へ」という題目で、募金をした経験から考えた、困っている人や苦しんでいる人を思い自分にできる社会貢献をしていきたいという気持ちを発表しました。そして、世界中のいろいろな問題に目を向けて、自分たちの力で明るい未来を築いていこうと堂々と訴えることができました。

村上志歩さんは「それぞれの出会い」という題目で、たくさんの人との出会いが自分を成長させ、輝かせてくれるという気持ちを発表しました。たくさんの出会いと、互いの理解を深めて人とのつながりを築いていくことが、それぞれを輝かせてくれるという考えを心をこめて伝えることができました。

2人とも落ち着いた態度で、自分の考えを堂々と発表することができました。今回の主張は、東芳まつりの中でも披露することになっています。どうぞお楽しみに。

